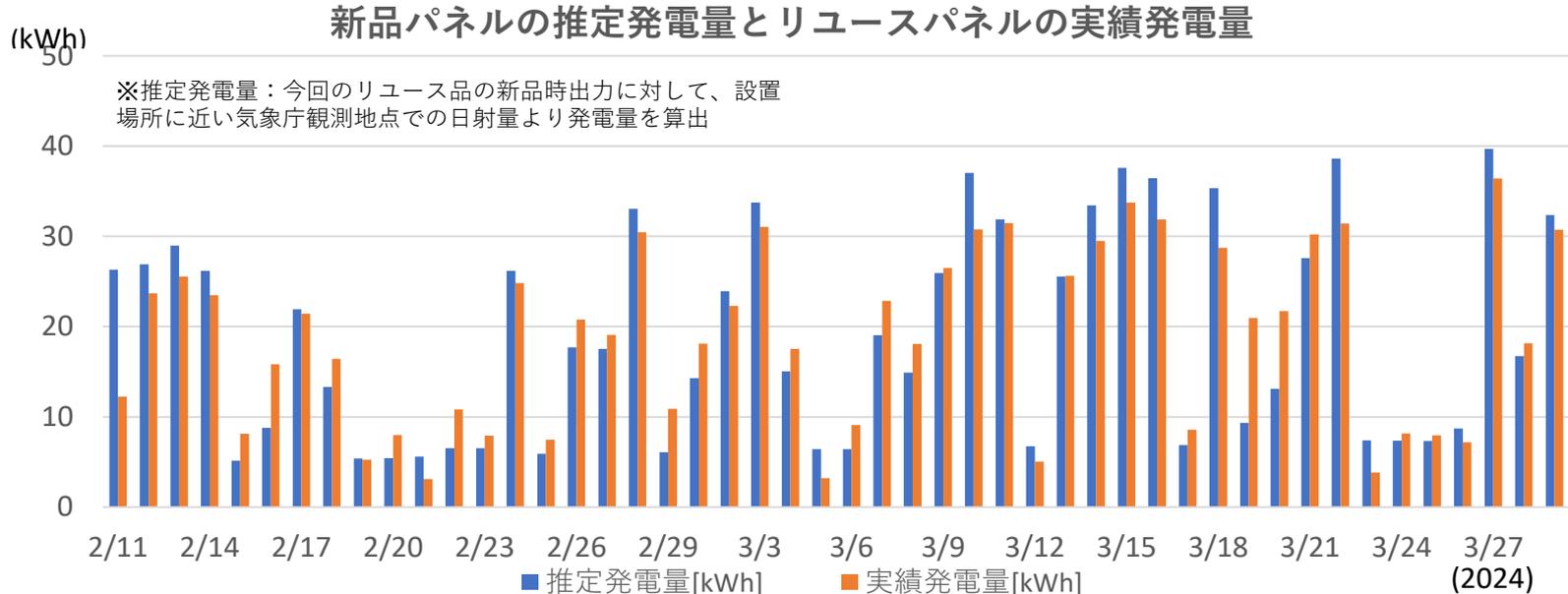


リユース太陽光パネル設置実証事業結果報告書

< 検証内容 > 新品パネルとリユースパネルの発電効率及び設置費用の比較



< 検証結果 >

- ・リユースパネルの発電性能に関しては実績発電量905.91kWhとなり、新品パネルの推定発電量合計911.97kWhに対して、約99%程度のため、リユースと新品で変わりがない結果となった。
- ・リユースパネル本体費用は、新品パネルと比較して、約70%の削減効果があり、事業費全体では、約15%程度の削減効果が見込まれた。低圧発電所ではなく、高圧発電所のような発電容量が多い発電所であれば、よりコスト削減効果が大きくなる。
- ・新品パネルの保証が20～25年保証があるのに対して、一般的にリユースパネルには保証がないが、今回、3年の瑕疵保証があり、短期間ではあるが安心して導入できた。
- ・リユースパネルの導入については、長期間に渡って発電量を保証するという観点から、PPA事業（第3者所有）による高圧発電所での設置が望ましい。リユースパネルの設置に際して国の補助金等の活用が可能になれば、更なる導入が期待できる。